

“洪水対策はダム”は安全神話でしかない！



——台風 19 号ハツ場ダム効果 1mはフェイク——

10/14 満水直前まで
水位が上がったハツ場ダム湖

台風 19 号(10/13)は各地で河川氾濫(140 箇所)を起こし多くの被害をだしました。利根川水系でも被害が出ましたが、なぜか「ハツ場ダムがあったから八斗島で 1mも水位を上げずにすんだ。ハツ場ダムの効果だ」といった情報が流れダム反対者への誹謗中傷が流れました。

衆議院議員会館にて「ハツ場あしたの会」の嶋津さんのお話を聞く機会がありました(2019 年 12 月 25 日)。

嶋津さんは開口一番“国交省が言うように八斗島の上流の「矢木沢」「奈良俣」「藤原」「相俣」「菌原」「下久保」「ハツ場」の 7 ダムの合計治水効果が 1mであり、各ダムの効果はわからないままなのです。それをハツ場ダムの効果だというのはフェイクです”と批判。

そして台風 19 号における利根川流域のハツ場ダムの効果について国交省の示す数字から分析してくれました。7 つのダムの雨水の集積は 1 億 4500 万t。そのうちハツ場ダムは試験湛水(10/1～)を始めたばかりなので 7500 万tを溜めるとが出来たとのこと。ではその効果どうだったのかを説明しました。

《中流》10/13 避難勧告が出た埼玉県加須市付近は利根川中流部であり、同じ基準点“栗橋地点”でのハツ場ダムの効果約 3%(最大流量削減率)から計算すれば、17cmほどのハツ場ダム効果があったことになる。この地点は 10/13 当時 9.67m水位でしたが堤防高から 2mも低い水位であったとのこと。洪水の心配はなかったと。



嶋津さん語る 2019

また、水位が 9.67mまで上がっていたのは、河道目標流量が 14000 立方メートル/秒であるのに、実際の流れ 11700 立方メートル/秒の流れで 9.67mまであがっていたのは河道流量が減少していることになる。すなわち河床の掘削作業を怠っていたので本来の水位より 70cmも上昇していたことのほうが問題だと指摘。ダムの小さな治水効果を期待するより“河床掘削をきちんとやって河道整備する”ことの重要性を語りました。

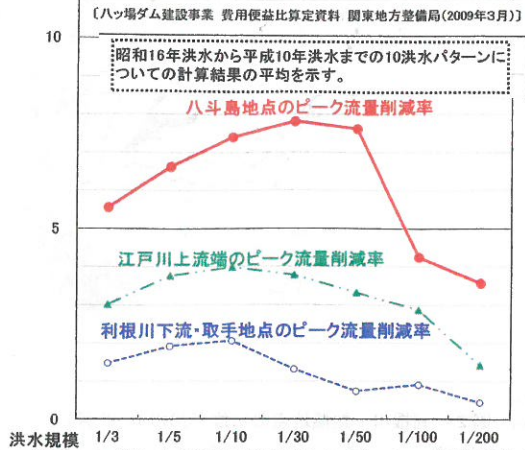
《下流》利根川下流の銚子市では 10/13 支流からの水が利根川に入り込めず逆流する現象が・・・ハツ場ダムのダム効果は下流ほど小さくなり 1%ほどなので、浸水は支流の堤防の低さに原因があるのではと指摘しました。

《上流》効果があったといわれる八斗島周辺の水位は、最高水位と堤防高との差が 2mより更に大きく氾濫の危険を心配する状況ではなかったとのこと(八斗島付近のハツ場ダムによる流量削減率は 4~7%)。

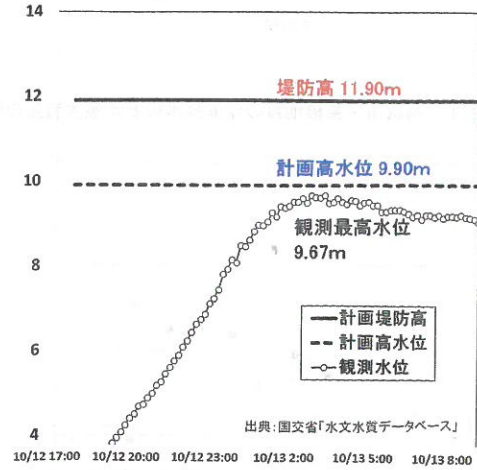
更に、今回 7500 万tをハツ場ダムが溜めたのは試験湛水下で空っぽだったから・・・完成していれば洪水対策分は 6500 万tでしかなく今回の場合は 1000 万tを緊急放流

しなければならなかった危険性を指摘しました。“ダム”の緊急放流”によって過去の事例からも大きな被害を出しています。ダムがなければ 4~5 時間の間に川の流量が上昇するが緊急放流では 1 時間ほどで上昇してしまうのです。だからダム近くの下流周辺部の被害が大きくなってしまおうと。

図3 国交省の計算によるハツ場ダムの洪水ピーク流量削減率



基準面から
の高さm 図2 利根川・栗橋地点の水位 (2019年10月)



ダムの洪水調整機能は多くの限界を持っており、しかも対象河川の中流、下流ではほとんど効果がないことが明らかに。ダムの洪水に対する効果は安全神話でしかなく、たとえばハツ場ダムへの総事業費 6500 億円を河道整備や堤防整備に使ったらどれだけの洪水を防げたかと問題点を明らかにしました。

嶋津さんは訴えました。私たちがやらなければならないことはダムをすることではなくその費用で①多くの不整備の堤防の補強をする②河床の土砂堆積を掘削して流量を保つ③「耐越水堤防工事」や「矢板を垂直に打ち込む工法」で越水による堤防決壊を防ぐ。堤防の天端・裏のりを遮水シートとブロックで保護する耐越水堤防工法はコストも安く(1m50万円)、以前建設省はこの工法を9箇所の堤防で導入しその効果を認めていましたがダムを作りたいためにやめてしまったもの。④滋賀県の元嘉田知事が実現している“浸水警戒区域”ハザードマップ“で浸水被害地での建設・居住制限をして”命を守る“。とすぐ取り掛かるべき方向を示しました。



最後に「ハツ場ダムの完成(2020年3月)で、これから危惧される点」を①吾妻渓谷の変貌(悪く)②富栄養化によるハツ場ダム湖の水質悪化③ダム湖上流端の河床上昇④ダム湖周辺で地すべり発生の危険性⑤川原湯温泉街の今後の不安と指摘し、完成後もハツ場ダムを監視し続けようと訴えました。

*写真・資料は嶋津さん講演より

「民主主義と自治そして平和主義」 ふじしろ政夫 047-445-9144

*活動報告ホームページに掲載『いい鎌ヶ谷ふじしろ政夫』でアクセスできます。